

平成23年6月7日

信用金庫業界を挙げて 「東日本大震災2千円募金」を実施

社団法人 全国信用金庫協会

このたびの東日本大震災により、被害を受けられた皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。

社団法人 全国信用金庫協会（会長：大前孝治・城北信用金庫理事長）では、全国の信用金庫および関係団体等の役職員約12万人に呼びかけ、「東日本大震災2千円募金」を実施いたしました。その結果、募金総額は3億7,340万円となりました。

今回寄せられた信用金庫業界役職員からの募金は、被災地域の地方公共団体に寄贈し、被災地域の方々の支援活動に役立てていただくこととしております。

相互扶助を経営理念とし、地域とともに歩む私ども信用金庫業界では、東日本大震災で被災された方々のために、救援物資の配送、避難先での預金代理払い、全国の皆さまからの義援金のお取扱いをはじめ、様々な支援活動に取り組んでおります。今回の募金活動も、信用金庫業界の役職員一同が、被災地域の一日も早い復旧、復興を願い、被災地域の方々の支援させていただくために実施したものです。

今後とも、地域の皆さまや中小企業のために、全力を尽くして参る所存ですので、信用金庫に対するご理解、ご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。

【信用金庫業界役職員「東日本大震災2千円募金」の概要】

- 募金対象者・・・全国271の信用金庫、関係団体等の全役職員（約12万人）
- 募金額・・・一口千円（二口以上の募金を呼びかけ）
- 募金総額・・・3億7,340万円
- 募金寄贈先・・・被災地域の地方公共団体へ直接寄贈

以上

本件に関する問合せ先

社団法人 全国信用金庫協会

○総務部 岡林、高橋（電話：03-3517-5711）

○広報部 小西、服部（電話：03-3517-5722）